







## 祖国を愛す

# 愛す

この件については、あまり深入りしますと差支が生じます。私の浅学は論することは控えます。例えばこれまでの社会問題に関する話題で、余りにも簡単に非を認めて最敬礼それで一件垂着。何處か可笑しくは取りませんか。例えば8年前、福知山線の鉄道アーバ衝突事故あの事故責任所在不確定で一案の結果、時として茶の間の問題に頻繁に上るほど、國民の実行力と責任感の低下につながります。

そして2年が過ぎた。事故にしても2年前から原発反対即時廃炉の叫を、何と言つて封じ世を説得致されました。そこで陛下が毎年行わる田植えの場所とかいふうに4日間とも昼前2時間は、皇居内の内でした。

トロ 金子 国栄

た増田二郎さん

パラナ川

ませんでしたか。私は  
本のこの種の事故事件  
又起こり永遠に続くと  
ております。確かに  
仕の技術大国日本を全  
信してきました。安  
して居りました。  
それが重大事故につな  
る事件で、只今鋭意対  
して居ります。御心配  
掛けして申し訳ありませんでした、と深々と最  
信してきました。安  
して居りました。

技術者の、又政治家張感なきの場凌ぎ思われている技術者ベルならばこれは氷一角と見た、これで本列島を取り巻くには大変好都合だ実國民は危うしとはぬのか。

奉仕団の受け入れある特定の時期を除く、一年を通じて行います。多い時で4名、一グループは60名で、6か月毎に皇居に来ている団体位が毎週勤労の作業についての説明があります。これからも奉仕団がしていくことを考えるため、まずは皇居内でのプログラミングの参加要領には皇居の木の籠など、スケジュールをかくす。皇居内でのプログラマの説明をして、方針が良いと感じました。11時半には奉仕集合場所である窓明戻り、昼食をすませことは、また歩いて次で歌つた。

リチーバーのカラオケで毎年お会いするさんの姉さん、道子が「川の流れのようノド自慢の客がカラで歌つた。

最後の移住船「日渡航して、その周年記念の同船者に出発することを話すところ、女将は、「1年の最後の移住」と彼に話した。

はその女将の話したアルゼンチナ丸」で

して無事ブラジ  
てくることが出  
る。私にとつては  
経験となりまし  
た。旅の誘いにお  
まかれて、日本に  
またこの旅行を  
奉仕団員の皆  
へ、一番年上の私  
としてくれ、心地  
を過ごさせても  
とに深く感謝し  
ます。（終わり）







